

人材募集



貝塚市会計年度任用職員

詳しくは、お問合せください。

◆生活困窮者自立支援相談員 1人

対象 昭和34年4月2日以降に生まれ、次のいずれかの要件を満たすかた

①社会福祉士もしくは精神保健福祉士の資格または社会福祉主事の任用資格があるかた

②令和2年7月31日時点で相談業務に2年以上従事した経験があるかた

◆母子父子自立支援員

対象 昭和34年4月2日以降に生まれ、次のいずれかの要件を満たすかた

①社会福祉士、精神保健福祉士、保育士の資格もしくは社会福祉主事の任用資格または教育職員の普通免許があるかた

②令和2年7月31日時点で相談業務に1年以上従事した経験があるかた

◆幼児教室業務 保育士

対象 昭和34年4月2日以降に生まれ、保育士の資格があるかた



◆総合体育館施設業務

1人 対象 変則勤務が可能で、昭和34年4月2日以降に生まれたかた

◆いづれも

申込期間 7月17日(金) 7月27日(月)午前8時45分～午後5時15分(土)

日・祝日除く。重複申込み不可) ※要項・申込書は人事課で配布またはホームページよりダウンロードできます。 ※郵送の場合は7月27日(月)までの消印有効

試験日時 8月2日(日)午前9時

場所 市職員会館

内容 基礎能力試験・個人面接試験

合格発表 8月中旬

任用日 9月予定

申込書配布・申込・問合せ 人事課 ☎072-437324

貝塚病院正職員



詳しくは貝塚病院ホームページをご覧ください。

◆薬剤師 若干名

対象 昭和56年4月2日以降に生まれ、薬剤師免許があるかた、または来年3月31日までに取得見込のかた

採用日 来年4月1日

◆看護師 若干名

対象 昭和60年4月2日以降に生まれ、看護師免許があるかた

採用日 10月1日

試験日程 1次・8月1日(土)、2次・15日(土)

内容 1次・口頭試験 2次・面接

※申込み人数により2次試験日に同時に行う場合があります。

申込・問合せ先 貝塚病院 総務課 ☎072-438501

自衛官



◆自衛官候補生 所要の教育を経て、3カ月後に2等陸・海・空士に任用されます。

対象 日本国籍がある18歳未満のかた

◆一般書候補生 小部隊指揮官の養成。配置により航空機整備、電計通信など技術資格の取得が可能です。

入隊してから2年9カ月後、選考により3曹に任用されます。

対象 日本国籍がある18歳未満のかた

◆航空学生 各種航空機のパイロットの養成。6年後に幹部に任用されます。

対象 【海上自衛隊】日本国籍がある高卒(見込含む) 23歳未満のかた

【航空自衛隊】日本国籍がある高卒(見込含む) 21歳未満のかた

◆いづれも 締切 9月10日(木)

※自衛官候補生は随時受付

申込・問合せ先 自衛隊大阪地方協力本部岸和田地域事務所 ☎072-4260902

市民課



通知はがきを 受取られたかたへ マイナンバーカードを日曜交付

この日は市民課の証明発行もします。

日時 8月2日(日)午前9時～正午

問合せ先 市民課 ☎072-4337373

マイナンバーカード出張申請サポート



各場所で写真撮影と申請書作成のサポートをします。

ただし、その場でマイナンバーカードをお渡しすることはできません。

申込み後、1カ月半ほどで市役所から交付通知はがきが届きますので、受取りは申請者本人が市役所へお越しいただく必要があります。

なお、国の定める本人確認書類(免許証+健康保険証など)が提示可能な場合、市役所ではなく本人限定受取郵便でカードを受取れます。本人確認書類については詳しくはお問合せまたは、ホームページをご覧ください。

日時・場所

①7月18日(土)・浜手地区公民館

②7月19日(日)・山手地区公民館

③7月22日(水)・まちなかの駅

④7月28日(火)～30日(木)・イオン貝塚店2階

いずれも午前10時～正午、午後1時30分～4時

持物 マイナンバー通知カード(あるかた)、本人確認書類

問合せ先 市民課 ☎072-4337375

住民票などコンビニ交付サービスを一時停止

システムのメンテナンスを行うため、住民票などのコンビニ交付サービスをご利用いただけませんのでご了承ください。

運用停止日 ①7月23日(木)～26日(日) ②8月5日(水)午後6時～8時(戸籍関係のみ)

運用再開日 ①7月27日(月)午前6時30分 ②8月5日(水)午後8時

問合せ先 市民課 ☎072-4337371

広告



健康都市宣言

私たちの願いは、お互いに支えあいながら、生涯にわたり健康で生き生きと幸せに暮らすことです。

そのために、「自分の健康は自分で作り自分で守ること」を基本とし、市民がともに助けあい、民間と行政が連携しながら健康づくり・体力づくりを進めていきます。

ここに貝塚市を「健康都市」とすることを宣言します。

- 一. 私たちは、自らの健康状態を知り、笑顔を大切に元気あふれる生活をめざします。
一. 私たちは、自然の恵みと食に感謝し、日々の運動と規則正しい生活に努めます。
一. 私たちは、豊かな自然を守り育て、住みよい健康的なまちをきずきます。

(平成25年5月1日制定)

ほっ スピタル・か い づ か

問合せ先 貝塚病院 ☎072-422-5865 (44)子宮がん、卵巣がんの最先端治療

女性のライフスタイルの変化により子宮体がん、卵巣がん、若年者の子宮頸がんは増加傾向にあります。いずれのがんも早期発見、早期治療が大切ですが、治療する場合はその患者さん一人ひとりのニーズにあった方法を選択することも重要です。

貝塚病院では婦人科腫瘍専門医、内視鏡技術認定医が中心となって婦人科腫瘍センターを併設し、泉州地域の婦人科腫瘍拠点病院としての役割を担っています。チームメンバー全員が日々更新される世界からの情報を共有しつつ、患者さん一人ひとりの状態を全体のカンファレンスで話し合い、そのひとに合った最新の治療を提供しています。

最近では低侵襲手術という言葉が耳にされることも多いと思います。傷が小さく、回復も早いので希望される患者さんが増えてきました。当

院でも子宮頸がん、子宮体がんに対しての腹腔鏡下手術の認定施設として適応があれば積極的に行っています。既に100例以上の症例を経験していますが現在のところ開腹手術と比較して治療成績に差はありません。ただし、がんは完全に治ることが最大の目標ですので、適応がないと判断した場合は最初から開腹手術で行います。

子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんともに手術、最新の化学療法、放射線治療を3本柱にがんを制圧するために私たちは日々努力し、全力で皆さんの治療にあたっています。不安なことやお困りのことがありましたら気軽にご相談ください。

産婦人科主任部長、婦人科腫瘍センター長 横井猛